



http://www.nikkenkyo.com



nikkenkyo@nifty.com



時短特集

タイムマネージメントから考える

時短のススメ

もうひと押し 無報酬業務の解消にむけて

~全地方整備局への提言活動を終えて~

<del>বিক্রেইটাইড</del> • • • ব্রিক্ত টিবল দ্রি বি 「ライフの充実」=「ワークの活力」

# Close Up THE 支部活動:

- ◆社内のサークル活動を支援…飛島建設労働組合本社支部
- ◆女性の目線で現場を紹介…戸田建設職員組合関東支部

# トピックス:

- ◆時短推進委員会
- ◆建築アドバイザー会議
- ◆土木アドバイザー会議

# 加盟組合交流目誌:

- ◆日建協の土木・建築アドバイザー会議を体感…東洋建設職員労働組合
- ◆時短アンケートを有効活用…丸彦渡辺建設職員組合

みなさんの想いを "カタチ" に! "カタチ"を "チカラ" に!

続。東西組合細見10—安藤建設職員組合

クロスワードタイム他

日建協

# **联短**少久》



みなさんも日頃時短に取り組まれていると思いますが、なかなか効果があらわれてきませんよね。

日建協もいるいるな取り組みをみなさんと行っていますが、タイムマネージメントをヒントに、いまのわたしたちの働き方や取り組み方を考えてみてはどうでしょうか。

このタイムマネージメントとは、ベストセラーの『7つの習慣』(スティーブ・R・コヴィー著)で紹介されたものです。その内容では、ゆとりある豊かな人生を送るには、自分の人生に目標の優先順位をつけるために効果的な時間管理を推奨しており、充実した人生を過ごす秘訣を解いています。

今回の特集は、このタイムマネージメントをヒントに、時短効果が期待できる内容を、わたしたちの仕事への取り組みにアレンジして考えてみました。

# タイムマネージメントはなぜ必要?

時間はすべての人に公平に24時間与えられています。限られた時間を有効に使う方法を知って実践することができれば、きっと今以上に 充実した人生を送れるはずです。そのためにも、今の働き方の意識を変えていきましょう。

みなさんは日々の自由時間はどれくらいでしょうか。日建協でおこなったアンケート結果から、平均的な一日(平日)の時間スケジュールを比較してみると(図ー1)、所定外労働時間が月80時間を超えた方は、帰宅後の自由時間が2時間程度しかありません。これでは日々の生活に必要な時間すら取れないことから、タイムマネージメントが必要と言えます。

今は…



就寝 仕事 自由

こんなふうに
なりたい!

就寝 仕事 自由

図-1 平均的な一日(平日)時間比較

# "時間どろぼう"をさがそう!

童話作家ミヒャエル・エンデの名作「モモ」によると、現代人が忙しいのは、"時間どろぼう"がみんなのゆとりの時間を盗んでいってしまうから、だそうです。時間どろぼうを退治してくれる「モモ」がいないこの現実世界では、自分で浪費を退治するしかありません。厳しい環境に適応せず、考え方を変えていかない仕事を続けていると、モモの見た"時間どろぼう"があらわれて、貴重な時間を浪費し、ゆとり時間である自由時間が減少する原因になるかもしれません。

仕事時間に潜む"時間どろぼう"を見つけ、ゆとり時間である自由時間を確保するには、タイムマネージメントの力が必要です。 それでは、タイムマネージメントの具体的な内容について見てみましょう。

# 昨日どんな仕事をしただろう?

"時間どろぼう"をさがすには、まず一日の仕事をふり返ることから始める必要があります。

図-2の「仕事時間分析チェックシート」を用いて、ある一日、出社して退社するまでに行った仕事の内容を書き出してみてください。一日の作業内容ごとに記入し、その作業がどこの領域に当てはまるかを確認し、さらにその領域にどれくらい時間を費やしているかを見てください。

仕事の内容欄には、社内外での会議や打合せ、デスクワーク、電話、書類作成など、多岐にわたる項目が記載できると思います。

時間管理のマトリックス(図-3)を使って、日々の作業内容がどの領域にあてはまるのかを確認してみましょう。

#### 仕事時間分析チェックシート

2010年10月29日 (金)

n± ±1	仕事の内容	使用時間	各領域区分にチェックしてください				<b>⇔</b> + n+ nn
時刻			第一領域	第二領域	第三領域	第四領域	自由時間
7:00		-					
		h					
8:00		0. 5.h					
	仕事の段取り確認	0. 0.11		_			
9:00	検討会資料作り	1. 0h		•			
10:00	検討会議	1. 5h			•		
11:00	議事録作成	0 51					
	<del>議争</del> 球作队	0. 5h			•		
12:00		h					
		n					
13:00							

図-2 仕事時間分析チェックシート

## 第一領域 (緊急で重要な仕事)

- 作業手順の間違いからやり直し
- 準備不足からの遅延対応
- 事故や災害への対応
- 当日午後からの会議資料作成
- 当日の作業変更指示、指導 など

## ポイント

第一領域は緊急かつ重要な領域です。仕事の状態に焦りが生じ、余裕が無い状況にあります。この状況を生み出す原因には、作業前の事前準備などがきちんと行えていないことがあります。緊急で重要な仕事は極力避けたいもの。日々の働き方にちょっと段取り時間を考えませんか。

# 第二領域(緊急ではないが重要な仕事)

- 計画 (仕事の手順を考えるなど)
- 準備(仕事をするための用意など)
- 現場内の安全チェックなど
- 来週の会議資料の作成● 翌日の作業の段取り など
- 立口の下来の技术の も

# ボイント

第二領域は緊急ではないが重要な領域です。この領域で の仕事内容を高めることで、事後の作業の優劣や効果的 な仕事につながります。

仕事の基本は段取り八分、事前の計画・準備が重要です。 しかし、その重要さには気づいていても、緊急でないだけ に、つい後回しにしてしまいがちですよね。

緊

## 第三領域 (緊急だが重要ではない仕事)

- 多くの電話
- 予定外の訪問·来訪対応
- ルーチンワーク
- 定型な報告書作成 など

# ポイント

第三領域は緊急だが重要でない領域です。自分の行動や 仕事が他の人に影響されてしまう内容がこの領域に該当 します。

またこの領域は、自分以外の他の人にも託すことが可能 な項目でもあります。人に託せるのであれば、協力を得て 第二領域での仕事時間を増やしましょう。

#### 第四領域(緊急でも重要でもない事項)

- 待ち時間
- 長電話
- 付き合い時間● 移動時間 など

# ポイント

第四領域は、無駄な時間が多く、あまりよくない行動パターンです。作業間で生じる無駄な時間を有効に活用するには、次の作業計画や準備などの段取りを考えることで、第2領域の時間に変化させることができます。自分の中の"時間どろぼう"を退治してみませんか。

重要でない

図-3 時間管理のマトリックス概要

# 本当に重要な仕事を第二領域に集めよう!

毎日が忙しいと感じる方は、昨日の自分をふり返って、仕事の棚卸を行ってみましょう。

忙しいと感じる方の多くは、緊急で重要な仕事が多い傾向があるのではないでしょうか。この領域(第一領域)での仕事には、作業時間に厳しくリミットが設けられ、仕事内容を見直す余裕もなく、ミスや作業の手戻り、不具合の発生などから、無駄な時間が発生しやすい危険があります。

限られた時間を有効活用して、ゆとりある自由時間を得るためには、作業前に事前の計画や準備が必要と考え、タイムマネージメントでは 第二領域での仕事を重要視しています。

ちょっと忙しい日々が続いたら、自分の作業内容から仕事の棚卸しを行い、働き方を見直してみましょう。

緊急

# 士事の取り組み方を変えてみよう!

一日の仕事では、内容の異なる多くの作業に取り組んでい ると思います。

ひとつの作業にかかるたびに準備や段取りを行うのでは、 決して効率化は図れません。作業前後にある準備時間を極 力まとめてから、一気に作業にかかる方が仕事の効率化にな ります。

#### 複数の作業を行う場合(図-4)

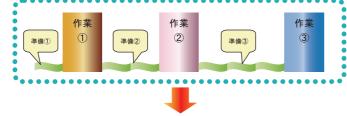
【改善前】 作業の前後に準備時間が存在するため無駄が 生じ、全体の作業時間は長くなります。

【改善後】 複数の作業にかかる前の準備時間をまとめて行 い、複数の作業を連続して処理することで、作業間で生じた ダブり作業の無駄が削減され、無駄な時間を減らすことが期 待できます。

みなさんも、仕事への取り組み方をちょっと見直してみませ んか?

こなす仕事は連続処理する

【改善前】~準備時間が作業と作業の間に存在



【改善後】~多少準備時間が増えても、大幅に短い時間で作業が終了



図-4 連続作業のイメージ図

# 仕事の効率化から時短につなげるには 職場のチームワークが必要!

前項までは、一人ひとりが作業を効率化するための取り組みを紹介しました。しかし、わたしたちの仕事は、たくさんの人の手を借りなが ら進められています。組織や職場内でもタイムマネージメントの考え方を実践することが、作業の効率化や時短を推進するために重要にな ります。

チームで実践する際は、次のようなポイントを意識してみてください。

- ●情報の共有
- ~ホワイトボードや スケジュール表等の活用
- ●作業の進捗状況把握
- ~進捗確認と未達時のサポート
- ●作業の平準化
- ~仕事が特定の個人に偏らない
- ●整理整頓をする
- ~共有ファイルはわかりやすく 不要なものは捨てる
- ●わからいないことは教えてもらう
- ~仲間の時間をもらう
- 「ほう・れん・そう」 の徹底 ~上司への報告・連絡・相談から 仕事の効率UPへ



わたしたちの仕事は、職場でのチームメンバーの個々の成果の結集で、より大きな成果となります。仕事を効率化するためには、チーム 内のメンバーの仕事が相互に見えている環境を整備することが必要です。日ごろの上司や同僚とのコミュニケーションが不可欠ですよね。 では、職場でのタイムマネージメントから時短につながるアイデアや具体例をみてみましょう。

# みんな工夫してます! ~第1回時短アイデア大賞 事例·アイデア·作品集~

日建協では、長時間労働を改善する目的で、加盟組合のみなさんから、取り組み事例やアイデアな ど、合わせて100件の応募を頂きました。

今回ご応募いただいた事例やアイデアには、建設業界で働くみなさんが時短に取り組むためのヒ ントが盛りだくさんで、まさに宝の山(!?)です。この事例集がさらなる時短促進につながれば幸いで す。一度日建協のホームページから下記のアドレスをのぞいてみてください。

http://nikkenkyo.my.coocan.jp/PDF/2010jitantaisyo\_sakuhin.pdf





# あなたの職場にも「仕事の見える化ボード」を!

職場でタイムマネージメントを行 う際、各人の仕事のスケジュール 管理を、カレンダーやホワイトボー ドを用いて誰にでも見えるようにし ているケースも見られます。

その一例として「仕事の見える 化ボード」を紹介します。(図-5)

作業所時短目標	4週6休(全日曜と第2・第	打合せ開始 17:00		
	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	打合せ終了 17:15		
   打合日:11月12日(金)	丸澤 所長	下山 主任	川田 係員	備考
3300,3120 (22)	707-77120		7.114 17.124	#15 J
   月間目標所定外労働時間	40.0	30.0	30.0	
累積所定外労働時間	15.0	18.0	10.0	
今日の所定外労働時間	2.0 3.0	6.0 📥 4.0	0.0 → 0.0	
	改訂予算書作成	工程表	今日は帰ります。	

下山君の分は 私に任せなさい。

「仕事の見える化ボード」は、既 に労使で取り組んでいる加盟組合 もあり、実際に作業所でも導入さ れています。

みなさんの職場でも「仕事の見 える化ボード」を導入して、仕事の 効率化をすすめてみませんか?

※横河工事の労使による「仕事の見える 化ボード |の取り組み事例をこちらで 紹介しています。

http://www.yokogawa-kouji.co.jp/mieruka-board.html



図-5 仕事の見える化ボードイメージ図

今回の時短特集では、タイムマネージメントをヒントに、時短効果が期待できる内容を、わたしたちの仕事への取り組みに アレンジして考えてみました。タイムマネージメントの視点から仕事を見つめ直すと、実に多くの無駄な時間が仕事時間に潜 んでいるのがわかります。その無駄を取り除く行動を個人やチームで実践することで、仕事の効率化が図られ、そのくり返し からきっと時短効果があらわれることでしょう。

組合員のみなさん、ゆとりある豊かな人生を過ごすためにも、タイムマネージメントを意識して、充実した自由時間を増や していきませんか?

# 11月の時短アンケートのお願い

日建協時短アンケートでは、毎年 11月、組合員の約25%を対象にご 協力をいただいております。労働時 間、休日取得状況、時短推進活動など のデータを取り集めており、建設産業 の労働実態の現状を的確に表す貴重 な資料となります。

この調査報告をもとに行政(厚生 労働省、国土交通省)、業界団体、加盟 組合企業等に労働状況を伝え、声を 上げています。

今年もわたしたちの労働条件向上のための調査にご協力を お願いします。



# 内閣府 仕事と生活の調和推進室 ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた 「3つの心構え」と「10の実践」

内閣府ではワーク・ライフ・バラン スの実現に向けた取り組みとして 一ワーク・ライフ・バランスの実現に むけた[3つの心構え]と[10の実 践」一をパンフレットとしてまとめ ています。

ぜひ、みなさんの職場でもノウ ハウ集を活用して、メリハリのある 働き方から、わたしたちのワーク・ラ イフ・バランスの実現を目指しまし ょう!



# もうひと押し 無報酬業務の解消にむけて

# ~全地方整備局への提言活動を終えて~

Compass 3月号(Vol.785)で、公共工事における「無報酬業務解消へ次の一手」に関する記事を掲載しました。記事では、2009年11月に実施した、国土交通省直轄工事に従事する組合員のみなさんを対象にした作業所アンケートの結果について報告しました。また、アンケートから得た改善提案をもとに、各地方整備局と北海道開発局へ提言活動を行っていることをあわせて紹介しました。

今号では、各地方整備局への提言活動の結果を報告し、それを受けての無報酬業務解消へむけた今後の日建協の取り組みについて紹介します。

# 日建協の提案および地方整備局の回答



# べ施工円滑化にむけた施策のさらなる活用

- ~スムーズに仕事をするために~ ~おかしいなと思ったときのために~
- ① 工事施工の相談窓口をつくってほしい。
- ② ホームページで質問と回答のQ&A集を公開してください。

- ①・窓口を設置しています。(九州)
- ・工事執行相談室を設置しています。(東北)
- ・「駆け込み窓口」を設置しています。 (北海道・関東・北陸・中部・近畿)
- ・趣旨は理解するが、いまのところ考えていない。 (中国・四国)
- ②・「いきいき現場づくり」の名称で公開しています。 (九州)
  - ・設計変更事例なら公開しています。(北海道)
  - Q&Aの形ではないけど公開しています。(近畿)
  - ・公開を検討しています。(東北)





# ①・記載しています。記載がないという声には、真摯に受け止め改善します。(全地方整備局)

- ・設計変更業務を受注者に行わせないよう指導しています。(東北)
- ・甲乙対等で適正に行うよう周知しています。(近畿)
- ②・受発注者双方がそろう勉強会で周知しています。 (北海道)
  - ・勉強会をつうじて、双方への浸透を図ります。 (北陸・近畿・九州)

# 提案Ⅱ

# 設計変更ガイドラインのさらなる活用

- ~ガイドラインをうまく使うために~ ~設計変更の責任区分を明確に~
- ① 特記仕様書に設計変更ガイドラインの記載が ない工事には指導をお願いします。
- ② 設計変更ガイドラインについて受発注者が そろう三者会議で勉強会をお願いしたい。



# 提案Ⅲ

# ワンデーレスポンスのさらなる活用

- ~業務のスピード UP のために~ ~手待ちをなくすために~
- ① 工事打合せ簿に回答希望日を記入する欄を設けてほしい。 ② 特記仕様書に対象工事であると記載して下さい。



- ①・記入する欄があります。(中部・近畿・北陸)
- ・これから周知します。(東北)
- ・趣旨は理解するが、即答はできません。(北海道)
- ②・記載しています。受注者と十分な協議のうえ 回答日を決定するよう指導しています。 (北海道・関東・中部・近畿・北陸・中国・九州)
- ・三者会議で対象工事であること伝えています。(四国)
- ・記載を検討します。(東北)

# 提言活動を受けて

今回、日建協が問題としてぶつけている内容については、全地方整備局とも問題があると真摯に受け止めています。設計変更ガイドラインやワンデーレスポンスなど施工円滑化をめざした各施策は、認知度は高くなってきていますが有効な運用ができていません。そこで、もし設計変更などで無報酬業務を依頼されたら、設計変更ガイドラインをもとに工事事務所の担当者と話し合ってみてはいかがでしょうか。充分なコミュニケーションをとることにより双務性が確保され、施工の円滑化につながっていくと考えます。それでも改善されないときは、地方整備局によっては相談窓口を設けているので、利用を考えてみてはいかがでしょうか。もちろん、相談したことにより、私たち受注者が不利益を受けないことも、全地方整備局にて再度確認しています。



提言活動の様子(九州地方整備局)

# 今後の日建協の取り組み

提案の実現に至っていない相談窓口の設置、Q&A集の公開、回答希望日の記載欄などの提案に対しては、引き続き、働きかけをしていきます。

昨年度の作業所アンケートの結果をみると、各施策の周知はかなりすすんでいるものの、有効に機能していない現実が見えてきました。そこで、ある程度取り組みの進んできた『設計変更ガイドライン』『ワンデーレスポンス』に対する提案については、実際に施策を活用する現場での実態を確認し、施策を活用する上での問題点を調査します。

加盟組合のみなさんには、11月頃に作業所アンケートをお願いする予定です。このアンケートは、日建協の今後の活動を 決めていくための基礎資料となるばかりでなく、みなさんから寄せられた声をもとに提言活動を行うなど、大変重要なもの です。ご協力よろしくお願いいたします。

# 組合員のみなさんへ

今後も、日建協では無報酬業務の解消にむけ、各地方整備局に働きかけていきます。無報酬業務の解消は、日建協の活動だけでは実現しません。みなさんの、国土交通省の施策を活用しようという意識・行動が必要です。日建協の活動とみなさんの行動の2つの力を合わせ、はじめて無報酬業務の解消へむけ前進できます。

受注者の責任範囲がどこまでなのかを十分に理解し、受注者の責任範囲を越える業務を求められたときには、施策の活用をすることを思い出してみてください。黙っていては、状況は変わりません。無報酬業務の解消にむけてもうひと押しです。受注者として積極的に声を上げましょう。

# いまする。 「ライフの充実」=「ワークの活力」

~私の「ライフ」は釣り~

11月13日の統一土曜閉所日が近づいてきました。 閉所日にはどんなことをしようかと、今から計画している方も多いのではないでしょうか?趣味や旅行、家族サービスなど、休日を充実させて、仕事への活力向上につなげたいですね。

今回は、私、上山の仕事への活力向上に大きく貢献 してくれている趣味の一つである「釣り」のご紹介を します。

「釣り」と一言で言っても、海での釣りや川の釣り、 釣り方も船に乗ったり、水の中に腰まで浸かったり、 本当に色々なジャンルがあります。今回ご紹介するの は、誰でもお手軽に始められて、比較的安全な、「管 理釣り場でのルアーフィッシング」です。

ワーク・ライフ・バランスを実現させるためには、「ライフ」を充実させて、「ワーク」の活力を向上させることが大切です。今度の休日、「ライフ」の充実のため、こんな過ごし方も検討されてはいかがでしょう?



# 管理釣り場とは?

「管理釣り場」とは、人工の池や川などに放流した魚を、入漁料を支払って釣ることができる施設です。管理釣り場では、虫に似せた毛ばりを使ったフライフィッシングなどを楽しむことができます。

今回は筆者お気に入りの管理釣り場の一つ、「開成水 辺フォレストスプリングス | を紹介します。

# 開成水辺フォレストスプリングス

と、いうことで、やってまいりました「開成水辺フォレストスプリングス」。東名高速道の大井松田ICから車で10分

ほど、都内からも1時間30分ほどで到着する、 大変アクセスの良い場所です。小田急電鉄の「新松田駅」からも徒歩圏内ですので、電車の利用も便利です。





上の写真奥に見えるログハウス風の建物は、開成水辺フォレストスプリングスのクラブハウスです。クラブハウスの中には、入漁料を支払う受付のほか、温水洗浄機能付きのきれいなトイレや、休憩スペース、釣り具の販売コーナー、そして食事をとることができるレストランも併設されています。手前に見える池に放流されている魚が、今回のターゲットとなります。

# こんな道具で釣ります



下の写真が、「スプーン」というルアーです。これを池に 投げて引いてくると、色や動きに誘われた魚が食いつき、 釣れてくる、という仕組みです。ミミズなどの餌は使いま せんので、虫を触るのがイヤ、という方でも楽しんでいた だけます。「こんなものに魚が食いつくの?」と疑問に思う 方もいらっしゃると思いますが…。

受付で入漁券を購入し、さつそく釣り開始です。



# 早速釣り開始



ルアーを何回か投げると…。釣れました!「開成水辺フォレストスプリングス」は、放流している魚のサイズが大きい上に魚体の状態も良く、引きが強いため楽しいです。



魚のサイズが大きかったため、慎重にやり取りをしています



無事ネットイン



釣れたニジマス

私はキャッチアンドリリース派なので、魚体に触れずに、 元の水に戻します。もちろん、釣り場のルールの範囲内 (匹数制限などが必ずあるので、釣り場で確認してください)で、釣った魚を持ち帰ることもできます。

管理釣り場では、このニジマスが多く放流されていますが、もともとは食用として養殖されている魚なので、おいしく食べることもできます。

スーパーなどで、「サーモントラウト」という魚が売られているのを目にしたことはありませんか?あのサーモントラウトは、ニジマスを品種改良した魚です。こんなことからもニジマスがおいしい魚だということがわかると思います。

# 食事もおいしい!



昼食もこの釣りの楽しみの一つです。

今回いただいたのは、この管理釣り場でも釣ることができるニジマスのフライがのった、トラウトカレー(写真右上側)と、メイプルサーモンのスモーク(写真左下)です。 どちらも非常に美味!これを食べるだけでも来る価値あり、です。

このほか、ドリンクや デザートメニューも充 実しています。







# 今度の休日を充実させて、仕事の活力へ!

多くの管理釣り場は、トイレの心配をする必要がなく、 水の事故の心配も少ないため、女性やお子様連れの方で も安心して楽しんでいただけると思います。ルアーを使 う釣りなら、餌を触ることができない方にもおすすめで す。

今回は、私の「ライフ」のご紹介(というより趣味の紹介になってしまいましたが…)をさせていただきました。「ライフ」の充実のため、そして「ワーク」への活力向上のため、今度の休日の過ごし方を考えてみませんか?

「Compass WEB版」では、他にも参考になる情報を掲載しています。是非そちらもご覧になってください。

Let's Go

「Compass WEB版」に釣りの 参考になる情報を掲載しています。 この釣りに興味をもたれた方、行ってみたいと思われた方、是非一度楽しんでみてください。

URL http://homepage1.nifty.com/nikkenkyo/ back-number/compass787/08-09/index.htm

# Close Up THE 支部活動

なかなか盛り上がらない組合活動に頭を悩ませていませんか? ここでは、組合活動の活性化のために支部が独自で取り組んでいる活動をご紹介します。

# 社内のサークル活動を支援●●●●飛島建設労働組合本社支部

飛島建設労働組合本社支部では、みんなで集まってレクリエーションをすることが難しくなってきたため、業務を越 えて気軽に誰でもコミュニケーションができるように社内のサークル活動を支援・広報することをはじめました。 色々なサークルがありますが、一部をご紹介します。

# 【フットサルサークル】半蔵門FC

【メンバー】18名

【活動場所】千代田区立麹町小学校

【活動頻度】月2回

(原則水曜日18:30~20:00)

メンバーの年齢構成は20代~50代で幅広く、初心 者から経験者まで様々です。対外練習試合も行っ ており以前は勝つことができなかった相手と互角 に勝負するようになりました。



親善試合をご希望のチームはご連絡下さい。 (連絡先:湯浅 naoki yuasa@tobishima.co.jp)

# 【収集ボランティア活動】コレクティブ

【メンバー】8名

【活動場所】本社会議室

【活動頻度】月1回程度

オフィスでできる収集ボランティア活動を行ってい ます。オフィスで不要となった、国内外の使用済み 切手等を集め、発展途上国等の国際活動協力支援 ボランティア団体を通じて収集ボランティア活動に 参加しています。

まだまだ他にもいろんなサークルがあります。 SPO-TECH・・・ソフトボール、バトミントン、ゴルフ PSYCHE DELICIOUS・・・アウトドア・BBQ



本社3人と技術研究所5人のメンバーで構成された協同サークルです。 離れた職場のメンバーで日頃から連絡を取り合っているので、社内行事 等で合流する時に、コミュニケーションがとりやすくなりました。

# 【協賛条件】

- ①期間内に活動実態があること
- ②本社支部組合員が主催の活動であること (非組合員参加も可)
- ③メンバーが3人以上で誰でも参加可能なこと
- ④定期的に活動があること
- ⑤活動報告を組合イントラに掲示すること

上記条件を満たすサークル団体に対して執行部 が可否を判断し、協賛金を支給する。

# 飛島建設労働組合本社支部 湯浅書記長の話

本社に転勤してきて、組織 の壁を感じていました。

昨年本社支部の書記長を任

されたのを機に、何かコミュニケーションを活発にできる 方策はないかなと考え、発案しました。

サークル活動を通して、今まで知り会えなかった方と知り 合う「キッカケ」が増えて、コミュニケーションが活発にな ることを期待しています。

# 女性の目線で現場を紹介●●●●戸田建設職員組合関東支部

戸田建設職員組合関東支部では、支部の女性組合員が、現場を訪問し、訪問記事を組合のホームページに掲載して います。普段なかなか現場に行く機会がない女性組合員と現場の組合員との交流が増えて、お互いに身近に感じる ようになり、業務にもいかされているそうです。また、ホームページに掲載することで他の組合員も訪問の様子が見 えて、コミュニケーション・ツールのひとつとして利用されています。



# 足場ヨシッ!!

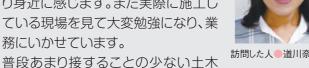
# 現場より

女性書記局さんが職場会にやってく ると言う事で、現場は朝からテンショ ンがあがっていました(笑)。職場会で は、協力会社の職長さんからフルーツ 盛合わせの差入れをいただいて、普 段以上に作業所が明るくなりました



今年の職場会にも、来られると思いきや、支部委員さんだ けで、ちょっと残念(泣笑)。また来てネ。

支部内の建築と土木の現場を年3回 訪問しています。建築工務の仕事をし ていて、普段は電話でのやりとりしか ない方と現場でお会いすることでよ り身近に感じます。また実際に施工し ている現場を見て大変勉強になり、業





職員とも交流の機会が増えました!ありがとうございます!

# 戸田建設職員組合関東支部 工藤支部長の話

今年で3年目、HP上の訪問 記のUPを心待ちにしてい る声も聞こえてきます。普 段接点のない部署間の懸



け橋として、この活動を盛り上げていきたいと 思います。

今回ご紹介した2支部とも、組合員同士のつながりや幅を広げる手段として、「無理なく自然に」取り組める活動だと感じました。どちらの 支部も、みなさんの笑顔が印象的でした。支部の組合員が元気になることで組合活動がより活発になります! 加盟組合員のみなさんも いろいろなアイデアを取り入れてご自分の支部の活性化に取り組んでみませんか?

Compassでは、引き続きみなさんの支部活動を紹介したいと思いますので、ドシドシ情報をお寄せください。

# TOPICS

# 皆さんの声で活動を進めます! ~2010年度の日建協 各委員会がスタートしました~

日建協の活動は、皆さんの労働条件向上に向けよせられた声をもとに議論し決めています。今年度も各加 盟組合から募った委員で編成された各委員会が次々とスタートしました。

※Compass WEB版には各委員のコメントを掲載しています。日建協ホームページから、ご覧いただけるので、是非、各委員の熱い 思いに触れてみてください! 日建協ホームページ:www.nikkenkvo.com

## 時短推進委員会 ~わたしたちのワーク・ライフ・バランス実現と心と体の健康のために~

2010年9月2日(木)

日建協では、重点項目として時短推進活動に取り組んでいま す。その活動の一環として、効果的な時短推進の実施方法や、時 短アイデア大賞に関する事例の水平展開や開催時期の検討、そ の他労働時間に関することについて話し合う時短推進委員会を 開催しています。

第1回の会議では、11月の統一土曜閉所に向けて、各加盟組 合の取り組み事例の紹介など情報交換を行い、第2回時短アイ デア大賞にむけた取り組みや開催時期についての討議等を行い ました。また、建設産業以外のワーク・ライフ・バランスの取り組 みを活動の参考とするために、キヤノン労働組合中央本部山内 中央執行委員に特別講演をいただきました。実はキヤノンは厚 生労働省が2008年に選定したワーク・ライフ・バランス(仕事と 生活の調和) 推進のためのモデル企業10社に入っているので

これからも時短推進委員会では、他産業にも目をむけてわた したちの労働時間短縮にむけて活動していきますので応援をお 願いします。

## 2010年度 時短推進委員(敬称略)

神谷 直樹(飛島労組)、齋藤 忠輔(東洋職労組)

田地 陽一(シミズユニオン)、原 伸治郎(大和小田急労組)

原 弘幸(横河労組)、福田 龍作(錢高労組)

松井 肇(佐藤職組)、松永 裕文(西松職組)

武者 秀樹(ハザマユニオン)、森 憲寿(戸田職組)

山木 啓司(三井住友社組)、山口 好幸(大豊労組)

渡邊 洋(奥村職組)





時短推進委員の皆さん

# キヤノン労働組合の取り組み

キヤノン労働組合では、「組合員の幸せの実現」「労使双方の 発展」を基本的考え方に掲げて活動されています。わたしたち 日建協の考え方とつうじるものがありますね。

労使で「ワーク・ライフ・バランス推進委員会」を設置して議論 を行い、組合としては、長時間労働の抑止・削減、休暇取得推進、 育児・介護支援、自己開発支援といったテーマで取り組みをされ ています。

ノー残業デーに関する労使での取り組み、短時間勤務、育児 休業など育児・介護支援に関する充実した制度整備は今後の私 たち建設産業の組合活動を考えていくにあたり、たいへん参考 になりました。



特別講演キヤノン労働組合 山内中央執行委員、山本中央執行委員

# 建築アドバイザー会議 ~今年はルールづくりにむけた活動に注力!~

2010年9月21日(火)

今年度の第1回建築アドバイザー会議では、2006年度に提言書 を作成してから昨年までの産業政策活動とその結果を振り返ると ともに、今年度の会議の進め方や提言先について話し合いを行い ました。

今年度は"受発注におけるルールづくりにむけた活動"に注力し、 提言活動を行います。また、建築アドバイザー会議では現状の工期 や休日条件把握のため作業所アンケートの実施についての話し合 いが行われ、作業所アンケートの設問内容について討議しました。 組合員の皆さんに協力していただく作業所アンケートの声をもとに 「4週8休を含む不稼働日を考慮した工期設定の実現にむけて」建 築アドバイザーとともに提言活動をすすめていきます。



建築アドバイザー会議の様子

#### 2010年度 建築アドバイザー (敬称略)

相川 伸也(馬淵職組)、会田 悟史(ハザマユニオン)、

糸魚川 博(シミズユニオン)、井上 雅雄(戸田職組)、

浦川 和也(佐藤職組)、奥田 大輔(鉄建職組)、笠原 康雄(飛島労組)、北山 大(フジタ職組)、斎藤 誠(三井住友社組)、

角田 大輔(大和小田急労組)、妹尾 英克(東洋職労組)、平松 一郎(奥村職組)、藤原 勉(安藤職組)、松永 克平(ペンタユニオン)、 山本 一史(大鉄労組)

# 土木アドバイザー会議 ~チャンスを無駄にしない~

2010年9月28日(火)

今年度も、加盟組合から12名のアドバイザーに参加いただき、第1 回目の土木アドバイザー会議を開催しました。

昨年度、日建協では、加盟組合の皆さんに協力いただいた作業所 アンケートをもとに、国土交通省の全地方整備局に対し、無報酬業務 解消のための提言活動を行いました。作業所アンケートによって無 報酬業務が依然としてわたしたち受注者の間で行われていること や、国土交通省が施工円滑化にむけて打ち出している、設計変更ガ イドラインなどの施策が活用されていないとの声が寄せられていま した。提言活動では、そのような声を地方整備局にぶつけるととも に、改善のための提案を行っています。

今年度、土木アドバイザー会議では、組合員の皆さんからの声を集 めるためのアンケート内容や、寄せられた声をもとに、公共工事に従 事する組合員の労働条件向上のため、検討を重ねてまいります。

# 無報酬業務の解消

# 土木アドバイザー会議の様

# 2010年度 土木アドバイザー (敬称略)

稲葉 吉治(大豊労組)、上杉 章雄(飛島労組)、兼松 伸次(三井住友社組)

木原 太(ペンタユニオン)、坂本 太志(シミズユニオン)、渋谷 憲昭(フジタ職組)、永山 智之(西松職組)、

日暮 直孝(ハザマユニオン)、矢島 雅夫(戸田職組)、山下 慎司(馬淵職組),和田 哲也(東洋職労組)、渡邊 洋(奥村職組)

# 加盟組合交流日誌

Exchange diary of affiliate unions

# 東洋建設職員労働組合

# 日建協の土木・建築アドバイザー会議を体感

#### 日建協活動ディスカッション

於:東洋建設(株)津田沼研修所(2010.9.4)

東洋職労組では、毎年、定期大会終了後に、全国から集まった大会代議員と組合執行部を対象に、日建協活動などを題材にしたセミナーを開催しています。今回は趣きを変え、「日建協活動ディスカッション」と題して、ディスカッション形式を取り入れた日建協活動の勉強会が行われました。

勉強会は二部構成で行われ、第一部では、日建協本部役員がパワーポイントを用いて、労働条件の向上にむけた日建協活動を中心に説明した後、参加者との意見交換が行われました。参加者からは「時短や休日取得に繋がる他社の事例を教えてほしい」「他社の年次有給休暇取得制度の有無を知りたい」といった意見もあり、他社の取組みに対する

ア大賞・図画コンクール』を紹介したところ、参加者も数々の時短アイディアに興味深く聞き入っており、なかでも、図画コンクールのこどもたちの図画の映像には、目頭を熱くしていた参加者も。こどもたちの「家族と休みの日にしたいこと」への想いが、参加者の心にも響いていたようです。

関心が高いように感じました。また、日建協の『時短アイデ

さらに第二部では、土木と建築の諸問題の解決にむけて 日建協で行われている『アドバイザー会議』を体験するため、土木職と建築職に分かれて、『分科ディスカッション』が 行われました。参加者のみなさんの仕事に、直接関わる話 題であることもあって、会場中に意見が飛び交う熱い討論 となり、日建協に対する期待の大きさが伺えました。

勉強会終了後には、東洋職労組の和田執行委員長から「ディスカッションをつうじて、みんなが日建協の活動を体感し、親近感を感じてくれたことが一番の成果だ」とのコメントをいただいており、もっと身近に日建協活動を感じることができるような勉強会を、今後も開催したいと思います。





# 丸彦渡辺建設職員組合

#### 時短アンケートを有効活用

# 日建協活動勉強会

於:ホテル ノースシティ(2010.9.4)

丸彦渡辺職組では、例年、組合活動の一環として日建協活動勉強会を開催しています。今年度は、同職組の第41回定期大会終了後に、大会参加者にむけ、「日建協活動の概要」をテーマに勉強会を開催しました。

当日は日建協活動の概要と合わせ、時短アンケートをもとにした『会社別レーダーチャート』(詳細はCompass vol.786の春季会社訪問報告をご覧ください)を資料として提供し、同職組の特徴や日建協平均数値との比較、労働環境のどの部分を集中的に改善すれば組合員のモチベーションや職場の活力が向上するのかを紹介したところ、勉強会参加者の皆さんは非常に熱心に耳を傾けていました。このレーダーチャートについては、オルグや会社との意見交換でも活用したいといった意見も出され、今後、有益なデータとして活用いただけることを期待します。

日建協では、日頃より組合員の皆さんが日建協を身近に感じられるよう広報資料をつうじて活動を紹介するとともに、



勉強会の開催も積極的に行っています。皆さんの組合で勉強会を開催する時は、是非、参加してみてください。皆さんと対話する機会を私たち日建協はお待ちしています。



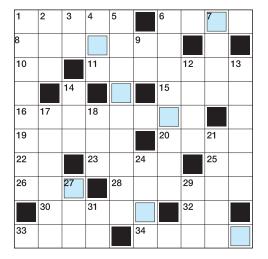
# **り** ロスワードタイム

やっと過ごしやすい季節になりました。脳は常に新しい刺激を求めているのだそうですよ。クロスで思い切り頭をひねって刺激 を与えてみませんか? 二重枠の言葉を並び替えると答えが出ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合名、Compassの感 想を記入し、はがきかメールでご応募ください。正解者の中から抽選で30名様にクオークカードを贈呈します。

■メ切:12月8日(水) ■宛先:〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル3階 日建協クロスワード係(Mailはこちらへnikkenkyo@nifty.com)

#### ヒント:

秋にはいろいろな過ごし方があります が、長い夜にはコレがおすすめ。



#### ヨコのカギ

- 1. 地上に沿って伝わる電波のことです。
- 6. 煮た小豆などをすりつぶし 裏ごしして皮を除いて砂糖等を加えたもの。
- 8. 現実から遠く離れた、実際には 何の役にも立たない議論や理論。
- 10. 質量の単位で、1,000キログラムを指します。
- 11. 漆を器に塗り、蒔絵や螺鈿などを施して 美術的な製作品を作ること。
- 15. 紫色を帯びた濃い青色は?
- 16. 社会生活に害のあるものを無くすように、 組織で活動すること。
- バラ科の草状の低木で山野に生え、 茎にはまばらなとげがあり、 実は熟すと赤くなり、食べることができます。
- 20. 農作物や園芸植物の成長に必要な栄養分 として与えるもの。
- 22. 病人に薬を調合して与えること。 また、その薬のこと。「○○く」。
- 23. 灰汁のような、灰色がかった黄色。
- 25. フランスの後期中等教育機関。 大学進学を目指す3年間コースと、 職業教育を施す2年間コースがある。
- **26**. 月の光が明るい夜。
- 28. 今までの紙メディア等に対し、デジタルを核と した新しい電子メディアなどの日本的な総称。
- 30. 屋根などに積むった雪をかき落とすこと
- 32. 塩化ナトリウムを主成分とする基本的な調味料。 33. 「○○○○ダウン」「○○○○アウト」
- 「ボール〇〇〇〇」。
- 34. 夕方の景色。夕景のことです。

#### タテのカギ

- 1. どんなに細かい物事もおろそかにしないことのたとえ。
- 2. 時のめぐり合わせ。時の運
- 3. ごちそうなどを作るとき、腕にかけるものは?
- 4. 有と空。現象界の諸物のあり方をそのまま認める 立場と、それら現象界の諸物の実体は仮の存在で 真実には空無であるとする立場。
- 5. 2004年11月に公開されたスタジオジブリの長編 アニメ。主役の声はSMAPのあの人が担当しました。
- 6. パリのセーヌ川右岸、シャンゼリゼ通りの東端に 位置する、広く開けた場所。
- 7. あおむけに寝て、足だけで樽やタライなどを 同したりする曲芸です。
- 9. 液体に含まれる個体粒などをこし分けるのに 用いる紙。
- 12. ココナッツや瓢箪の中に種などを入れて
- 音を鳴らす、ハワイで使われ楽器。 13. 多色刷りの印刷物を作るとき、色調などを整える
- 校正作業。
- 14. 所定の書類などに氏名を書きしるすことです。
- 17. シロウトが集まって、楽しみとしてする野球。 18. 土をこねていろいろな形を作ったり、
- 土を掘ったりして遊ぶこと。「〇〇〇そび」。
- 21. 相撲の決まり手の一つで、土俵際で相手のまわしを 引きつけて倒す技。
- 24. お酒を飲むことです。
- 27. 銀行などの金融機関に金銭を預けること。
- 29. 1980年に西武ライオンズに入団し、ミスターレオ の愛称を持つ、元プロ野球選手。「○○○宏典」。
- 31. 物の振動によって生じた音波を、 聴覚器官が感じとったもの。

#### 正解と当選 No.786クロスワード

# 答えは「フドウミョウオウ(不動明王)」でした。



多数のご応募ありがとうございました。次の方が当選されましたので クオカードをお送りします。またのご応募をお待ちしています。

小倉清代・早瀬友洋(青木あすなろ)

佐々木伸弘・恩村定幸(アサヌマ) 鹿野和博・新谷英夫(奥村) 上田義裕(鴻池) 茂木智行(佐藤)

佐甲はるみ・高森太郎・平井 創(シミズ) 松村佳奈(錢高) 平形和広(大豊) 石田 宏(鉄建) 松野恵美子(東洋) 大山雅子(戸田) 熊谷幸樹·槇島 修·竹島裕司(飛島) 增田友徳·小林直人·林 輝男(西松) 川津丈治(野村) 健(ハザマ) 大久保仙太郎(ペンタ) 安井敏夫(松村) 西田 学(丸彦) 福岡和裕(三井住友)

上木戸功太·菊地孝一(横河)

<敬称略>

# 舫い

最近いいニュースがありました。先月14日、チリ 鉱山の落盤で地下700mに閉じ込められていた 33名の作業員が全員救出されました。「奇跡の生 還」として、世界中で歓喜の声に包まれました。作 業員達は69日間という長期間を、狭くて高温多湿 の厳しい環境の中で生活していたため、身体的に 相当の負担がかかっていたようです。また、そのよ うな環境の中で人間関係を維持するために、我慢 や無理を強いられて、本人も気づかないうちにスト レスを限界までため込んでいる人もいたようです。 報道によると、このような劣悪な環境下で奇跡の 生還ができたのは、年配のリーダー格の作業員に より『組織の秩序』が保たれていた、『地上との情

報交換』や『有名人や家族の励まし』があったから だそうです。またその他にも、『規律を持った生活』 や『楽しみの発掘』が長期間の厳しい環境に耐え られた要因に挙げています。

今回の救出劇は、極限状態で人間が生き抜くこ とに必要なすべを私たちに教えてくれました。私た ちは、組織や個人がストレスなく生活するための要 素に気づきにくいだけで、組織に必要なものの本 質は同じではないでしょうか。

みなさんも自分の職場や家庭を見つめてみま しょう。何か欠けているものはありませんか?欠けて いるものは補って、よりよい環境を作りましょう!

# 編集後記

暑かった夏の記憶も薄 れ、秋の気配が深まってきま した。秋と言えばスポーツの 秋、食欲の秋というように、 肩書のつきやすい季節です ね。あなたは何の秋ですか? 私は「栗ごはんの秋」です。 秋になると無性に食べたく なります。日建協で秋と言え ば「時短の秋」。今月号では 11月13日の統一土曜閉所 運動に向けて、「時短」をメ インテーマとして特集を掲 載しています。今の自分の 「働き方」を見直すきっかけ にして頂けたらと執行部一 同願っています。

Compassの記事は、こ れからも読者のみなさまの ご意見を取り入れて、より良 い内容にしていきます。たく さんのご意見をお待ちして います!

(575)

みなさんの想いを"カタチ"に!"カタチ"を"チカラ"に!

# 安藤建設職員組合

安藤建設㈱の創業は、1873年(明治6)年です。瓦業の見習いだった創業者の安藤 庄太郎氏は、当時の最先端技術だった煉瓦建築に将来性を見出し、16歳で独立、煉瓦 建築業「安藤方」を創業しました。以後、同社は建築を主力とした総合建設会社として、 創業者の先端技術への取り組み姿勢を継承し、業界の先駆としてプレキャストコンク リート技術を磨くほか、現代のナノテクノロジーには欠かせないクリーンルーム建築に 古くから携わってきました。また、130年を超える社歴同様、職員組合の歴史もあり、日 建協発足(昭和29年)に際しては、設立への多大な協力と同時に日建協初代議長として 内海高治氏(故人)を派遣しています。今回は今年4月に「アニバーサリー休暇」の制度 化を実現した安藤建設職員組合の時短活動について話をうかがってきました。

立:1947年2月11日

部:9支部(札幌、東北、東京、横浜、静岡、

▶ 組合員数: 1,247名

●組織率:71.9%

名古屋、大阪、広島、九州)

(2010年9月1日現在) ● 中央執行委員数: 21名(うち常任執行委員数:12名)

● 執行委員会: 39回(2009年度実績)月平均3回



後列左より 壽田委員、伊住委員、谷島委員、岸田委員、小川委員 山口委員 前列左より
天野副書記長、藤原中央執行委員長、池田書記長

## はじめに『アニバーサリー休暇』について聞かせてください。

今年の4月より労使合意のうえで『アニバーサリー休暇』を制度 化しました。有給休暇を取得するための補助制度としており、休 暇取得の2週間以上前に上司に申請、取得回数は年5回までと しています。ただ、現行制度上では自分・配偶者・子女の誕生日や 結婚記念日、子女の入学式・卒業式に事由を限定しています。有 給休暇の取得なのだから個人的なレベルの事由(例えば、彼氏・ 彼女・親・孫の誕生日や試験合格日など)でも問題ないと考える組 合の思いからは少し離れていますが、まずは制度としての一歩を 踏み出しました。組合も制度の周知とともに、よりよい制度にする ために改善を働きかけていきたいと考えています。

# 『作業所移動時休暇制度』(\*)も <mark>取得率</mark>が高いとお聞きしました。

そもそも『作業所移動時休暇制 度』は、就業規則にあった制度で、 特別休暇の1つとして定められて います。それが制度どおりに運用さ れていなかったので「きちんと運営



しよう」ということなんです。制度の中身ですが、原則として、工期 終了が近づいたら、①作業所長を中心に休日の調整を行い、② 作業所長が休日の予定を複数の作業所を統括する工事長へ報 告、③工事長が休暇取得日を調整、としています。ここで組合が 強く教宣しているのが「移動するあなたが積極的に移動時休暇 取得の働きかけをしないといけませんよ」という点です。工事長に してみれば多数の作業所と社員を抱えており、やはり配員優先に ならざるを得ません。そうなると休暇の取得は結果的に難しくなり がちです。それを避けるためには移動前の人間が、事前に周りに 対し休暇取得に向け、積極的に働きかけることこそが大切なんで す。また、組合員のアンケートでは「移動時休暇があるから頑張 れる」という声がありました。この制度は若手のモチベーションにも 十分な効果を発揮しているようです。ただし、問題点もいくつかあ ります。制度上、リニューアル工事など短工期かつ一人現場が続

いた場合は1年に1回の移動時休暇が認められるのですが、休 暇期間のバックアップ体制が不十分だと休暇が取得しづらい点。 それから作業所長が最後まで休暇取得できず、次の現場が見え てしまうと、休まずに次の仕事にかかってしまう点。これらの取得し にくい人にも休暇を取得してもらうにはどうすればよいかは悩みど ころです。

# 『ノー残業デー』にも取り組まれて いるとお聞きしましたが。

今年度から『全社統一ノー残業 デー』が試行され、全社で取り組む日

が年に3日設定されました。部署ごとに事情もあるので、その週で あれば、読み替えも推奨しています。最初は「この日だけでも」とい うイベント感覚でも良いと思います。はじめから回数が多すぎると 職場によってはできなかったり、慣れて実施しなくなってしまいます ので、まずは現行の年3回の取り組みのなかで意識を定着させる ことに重点を置き、その後、回数を増やすことなどを検討していき たい。また、『ノー残業デー』に本格的に取り組んでみて、日ごろか ら、部署内、作業所内で各人の仕事を見えるようにし、配分を考え ないといけないことを痛感しました。いかに業務バランスを均衡化 するべきか?やはり組織なのですから、時短は日常の業務と同じ で、みんなで協力しながら取り組まないと進まないと実感しました。

※ 日建協で推奨している異動時休暇制度は人事を含む広義の解釈から『異動』としています。

「ワーク・ライフ・バランスが取れている状態とは、明日への『チカラ』が 生まれ充実した状態だと思いますが、その真の実現までは長く険しい道 のりです。組合員の想いを一歩一歩『カタチ』にし、『チカラ』を少しずつ 生み出せる環境を作っていきたいと思います。|と語る安藤職組の時短 への取り組みからは、WLB実現というゴールに向け着実に前進する姿 が感じとれました。お忙しいなか取材協力いただいた執行部の皆さん、 どうもありがとうございました。

WEB版では同職組の『ノー残業デー』の教宣ポスターを紹介していま す。ぜひ、日建協のHPにアクセスしてご覧ください。

日建協ホームページアドレス www.nikkenkyo.com